

# クラブ ファンタジーだより

No. 34 2008・4



いあいせじ



会長 岡田 晴美

神戸女学院の高等女学部（現、中高部）に入学しました時、緑に囲まれた瀟洒な校舎と講堂から流れる荘重なオルガンの音に、生涯最初の、言葉には言い尽くせない大きな感動を覚えまして。それがまるで昨日のことのように思われます。

さて以前よりお知らせして参りました大澤壽人先生の作品資料目録「煌きの軌跡」が昨年12月に刊行され、今年1月に、院長の松澤員子先生をはじめ、要職にある先生方に出席頂き、学院とクラブファンタジーの共催で新聞記者会見を行いました。読売新聞では二度に亘って大きな記事となり、関西音楽新聞にもくわしく掲載されました。この「大澤コレクション」が国際的にも如何に価値のある宝物

かということ、学院とクラブファンタジーなど、関係者は熟知していなければならぬと思えます。「煌きの軌跡」刊行にあたってはクラブファンタジーが全額を負担して学院に寄贈しました。「大澤コレクション」に関して、学院に有意義なバトンタッチが出来たことと嬉しく存じております。

毎年の春、新入生にクラブファンタジーの活動などを説明しておりますが、06年に開設された舞踊専攻は

立派な先生方の下、優秀な学生達で構成され、大層マナーも良く、私達の話にも熱心に耳を傾ける格調の高い舞踊専攻でありますことを是非皆様に報告したいと思いました。

07年に新設されたミュージック・クリエイション専攻も、新しい時代に向けて発展して行けるものと期待しております。

次にお知らせしたいニューズは、M88晴美・片山・ヤンケさんの次女、有紀・マヌエラ・ヤンケさんが、07

## クラブファンタジー賞（総合成績最優秀卒業）



M125 田中 美穂（P）

この度は、思いがけずこのような素晴らしい賞を頂きましたことを大変嬉しく思います。同時にこの伝統

ある自然豊かな神戸女学院大学でお世話になりました多くの方々への感謝の念が溢れてきます。

私にとってこの四年間は、貴重な経験に満ちており、様々な思い出が走馬灯のように甦ってきます。多彩なカリキュラムの元で受けたユニークで温かい先生方の授業は、新しい発見や音楽の奥深さ、魅力を気付かせてくださったものでした。笑

年チャイコフスキー国際音楽コンクール、ヴァイオリン部門第3位、サラサーテ国際ヴァイオリンコンクールには優勝されたことです。長女の歩・マノン・ヤンケさんも、このコンクールでピアノ伴奏最優秀賞を受賞されました。今後お二人の活躍が楽しみです。

クラブファンタジーは、皆様のご協力で存続しております。今後も学院のため、後輩達のために、皆様と共に努力して参りたいと思っております。

顔で支えてくれた仲間の存在も大きな力となりました。充実した学生生活で、かけがえのない財産を得ることができました。数知れない多くの方のお陰であったと心より御礼申し上げます。これからも神戸女学院大学の卒業生であるという誇りと、楽しい音楽を心に、研鑽を積んで参りたいと思っております。本当にありがとうございました。



## “Happy and fruitful years”

Boris Bekhterev

Yes, I taught at Kobe College for 12 years, 12 happy and fruitful years. I had the wonderful chance to change three different teaching positions here, working for 2 years as a visiting professor, for 4 years as a part time lecturer and finally for 6 years as a full time professor. It was a great honor for me to teach at Kobe College and I always feel deep gratitude to our university.

During the 12 years I taught to 96 students and post graduates. It was a big joy to share love for music and piano playing with them. I liked my students, mostly all of them were studying very well. Five people have even received the Hanna Gyurik Prize and I am very proud of them and of every student that showed good progress and played successfully.

I was also lucky to play at Kobe College many times as soloist, as an accompanist or in duo with my colleagues, excellent professionals. We also recorded a CD with the flutist Professor Naotaka Nishida. We played with Professor Yoko Ikeda the piano-duo recitals and concerts with different orchestras and I enjoyed the collaboration with the very respected and well-known soprano Professor Harumi Okada, accompanying her and her recital and concert exhibitions.

Professor Okada asked me to do a Master Class for the members of Fantasy Club some years ago, which I did with great pleasure, and there will be another Master Class in June.

I also like the campus of Kobe College very much, it is beautiful in all seasons. When my wife and I used to live on the territory of the College in an old and beautiful house, we felt really at home in Okadayama. My wife took very nice pictures of sakura and momiji and I enjoyed discovering the beautiful places hidden in the depth of the campus, which I did not know before.

Kobe College was always very kind to me. I deeply appreciate the generous support of the Research Institute, which partly sponsored the recording of my 3 CD of Russian music.

Yes, 12 happy years of an interesting and deep work in a friendly atmosphere passed very quickly and I have to retire now. But Kobe College has invited me to continue our collaboration, and I feel very lucky and happy to work here as a visiting professor again for some years.

Thank you again Kobe College, I will continue doing my best.

### プロフィール

ボリス・ベクテレフ (Boris Bekhterev)

モスクワ音楽院卒業。1970年全ソビエト・ピアノコンクール優勝。1972年から1986年までモスクワ音楽院で教鞭をとる。ヨーロッパ、日本、アメリカでコンサート活動。ソロの他、オーケストラ、室内楽との協演にも絶賛される。数々の国際コンクールに常任審査員として招かれている。

今春より神戸女学院大学客員教授。武庫川女子大学講師。

### 卒業にあたって

M125 辻本 詩穂

希望を胸に抱き、入学した神戸女学院大学音楽学部での生活も早や四年が経ち、この度、先生方をはじめ多くの方々に支えられ、卒業を迎えられますことを心より感謝致します。

自然と調和した美しいキャンパスのもと、暖かい先生方や友人に囲まれ音楽を学び、大変幸せな四年間を過ごす事ができました。大学生生活では、ソロリサイタル、定期演奏会など様々な場で演奏する機会を下さり、素敵な思い出となりました。少人数制のアットホームな環境の中で、素晴らしい先生方にご指導頂き、互いに悩み、励ましあえる友人たちと出会えた事で、少しずつですが成長できたと思います。

卒業演奏会を終えた今、卒業する事は大変寂しいものがありますが、思い出を胸にこれからも夢に向かつて一生懸命努力していきたいと思えます。

定年にあたって

西田 直孝



住みなれた東京から10年前あこがれの神戸に移り住み、幸せをかみしめながら神戸女学院に通いだしました。しかしこの長いようであつという間でまるで浦島太郎の様でした。まず今までお世話になりました音楽学部の諸先生、すでに退職なさつていらつしやる先輩の先生、そして事務職員の方々に深くお礼を申し上げたいと思います。それから何よりも私は、とても素晴らしい学生達と勉強することが出来ました。彼女達がい

全員素敵な大人で魅力ある音楽家に変身していくことがとてもうれしいことでした。私は、30才を過ぎてから色々な学校の学生を指導してきました。学校気質というものでいえば神戸女学院の学生は、最高です。何より品があり、賢く愛にみちた人達ばかりでした。これは、長い神戸女学院の先輩達から受けつがれた伝統だと思えます。定年にあたり短い自分の人生をふり返り特に忘れられぬことがあります。それは、私が30数年前イスラエルのオーケストラに在籍していた時のことです。第4次中東戦争があり多数の若い兵士が亡くなりました。大きなキブツ(Kibbutz)で戦死者の為のコンサートが開かれそこでは、我々オーケストラの前に数多くの棺桶が並んでいました。親族や恋人のすすり泣く姿が目

プロフィール
西田 直孝 (にしだ なおたか)
桐朋学園大学卒業。吉田雅夫、斉藤秀雄の両氏に師事。卒業後フライブルグ国立音楽大学に入学し、オーレル・ニコレ氏に師事。同大学在学中にDAAD旧西ドイツ政府奨学金を受ける。卒業後イスラエル・チェンバー・アンサンブルの首席フルート奏者として迎えらる。その後チューリッヒでアンドレ・ジョネ氏に師事。アーガウ州立教育大学講師を経て帰国。パン現代音楽コンクール1位入賞の他ミュンヘン国際音楽コンクール、ロッテルダム・ガウデアムス国際現代音楽コンクール、ロワイアン国際現代音楽コンクール等に入賞、入選。ソリストとしてダルムシュタット現代音楽祭、グラーツ現代音楽祭等で演奏。室内楽奏者としてヘフリガー、ロス・アンヘレス、ピヒト=アクセンフェルト、ズッカーマン、ニコレ、アドリアン、シュルツ、ホリガー、インデアミュール等と共演。協奏曲のソリストとしてベルティニ、ベリオ、マリナー、小澤征爾等と共演。今春より神戸女学院大学非常勤講師、山手女子高校、相愛大学講師。

に出来来ます。今、日本は、とても平和な時代です。この幸せは、大切にしなければなりません。しかし物にあふれる今の世の中は、我々の学生時代には考えもしないものでした。音楽会やレコード又楽譜は、とても少ない時代で自分の勉強している曲は、自分で感じ考え作らねばならなかつたのです。そんなことで当時は、非常に個性豊かな演奏家が多かつた様に思います。現在の学生の方が我々の頃の学生時代よりはるかに音楽上のテクニクは勝っています。しかし音楽が好きで愛することは、我々の時代の人間の方が強かつたと思います。音楽を作る上で練習することは、とても大切ですが同時に考えることがとても重要だと思えます。これから神戸女学院出身者からどんどん素晴らしい音楽家が生まれますように、そしてクラブファンタジーがますます発展していきますように心から祈っております。

お慶び

石黒晶教授

「第34回ガイド・ダレツツォ国際作曲コンペティション」入選

M 97 石井なをみ (P)

07年度日本ピアノ指導者協会指導者賞 第17回日本クラシック音楽コンクール優秀指導者賞

M 105 碓山 典子 (P)

第35回ブルームール賞

M 121 和田紗矢香 (P)

第26回アゼリア推薦新人演奏会優秀賞

M 124 周防 彩子 (Vo)

第12回国際学生音楽コンクール声楽部門優秀賞・審査委員長賞

M 124 中村 友美 (P)

第12回国際学生音楽コンクールピアノ部門優秀賞タカハシパール賞

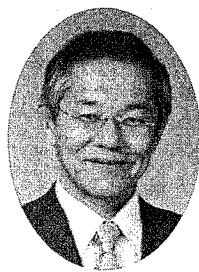


ミュージック・クリエイション

専攻の誕生

音楽学部教授、作曲部会主任

石黒 晶



音楽学部作曲専攻は二〇〇七年度『ミュージック・クリエイション専攻』（MC専攻）に発展改組しました。新専攻は従来の作曲ばかりでなく編曲・演奏・指揮・コンピュータ音楽・音楽学を学ぶ事ができる、幅広い音楽創作の専攻に生まれ変わりました。

そして昨年十二月には、兵庫県立芸術文化センター小ホールにおいて作曲家池辺晋一郎氏をゲストに迎え、専攻開設記念公演『ミュージック・クリエイション〜四つの扉を開いてみよう〜』を開催し、新専攻の魅力を広く内外にお伝えいたしました。池辺氏の記念講演に

続くコンサートでは氏の作品と共に、MC専攻教員（M102 Co大倉恭子、M104 Co大野和子、M111 Co岡谷かおり、若林千春各講師と石黒

が新作五曲を発表。演奏には本学教員、スタッフ、卒業生、在学生ら総勢五十余名が参加、その熱演によって満場のお客さまに多様な創作実践をご披露いたしました。また同時に会場ホワイエでは、音楽学やコンピュータ音楽関連の展示（M92 Co生島美紀子、横田秀孝両講師が担当）を行い、新専攻の幅広い教育研究の一端をご覧いただきました。

では『MC専攻』とはどんな専攻なのでしょう？紙面をお借りし、受験生の方々にもう少し新専攻のご案内とお誘いをさせていただきます。

既にある専攻の枠にはまらきらない音楽への思いを、あなたは抱いていませんか。たとえばあなたが

☆「音探し症候群」かもしれないなら… ☆「楽譜の通り弾くのがや

なピアノリスト」なら… ☆「専攻を決められない不可思議な音楽センス」を持つているなら…

MC専攻でなら、あなたが望む音楽活動を実践できるかもしれません。この専攻には四つの学びの扉が用意されています。

〈創〉の扉の向こうには、音と遊び、曲を創る『作品集』の世界が広がっています。

〈奏〉の扉の向こうには、作品を自ら奏でる『指揮・演奏』の世界が広がっています。

〈操〉の扉の向こうには、コンピュータで音楽を操る『D・T・M』の世界が広がっています。

いくことができるでしょう。あなたのうちにある創造の芽吹きを見守りたい、それがMC専攻の願いなのです。

『MC専攻』は若い方ばかりでなく改めて音楽創作分野を学んでみたいと思われる神戸女学院OBの皆様を歓迎いたします。入試課題は各分野の基礎的能力を判断する内容となっております。

クラブファンタジーの皆様、どうか『MC専攻』をあなたかくお見守り下さい。そして生まれたばかりのこの専攻をご一緒に育てていただきますよう、衷心よりお願い申し上げます。

左記石黒研究室HPでは、MC専攻のリアルタイムな情報も更新しています。 <http://www.kobe-u.ac.jp/~ishikawa/>

プロフィール

石黒 晶 (いしぐろ さやか)

和歌山県に生まれる。

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院音楽研究科修士課程修了。修了作品を成績優秀により同大学が買い上げ、大学資料館収蔵作品となる。松本民之助、松村禎三、池野成、森川隆之の各氏に作曲を師事。ガイド・ダレッツォ国際作曲コンクール、朝日作曲賞、神奈川芸術祭合唱コンクールに入賞、入選。

《宮古島の二つの歌謡》《沖縄わらべうた》など民俗素材による作品が度々演奏されてきた。近年ではサントリーホール「二期会週間」の《三つの沖縄の歌》上演、原田節らによるオンド・マルトノ五重奏曲《田園詩》初演、いずみホール「演連コンサート」の《Code for Flowers》初演が好評を得る。《紀州うた拍子》《紀伊のこどものうた遊び》は国際合唱コンクールでも演奏される。昨年秋には米コロラド大学で《Hushaby Songs》が世界初演、コロラド・パブリック・ラジオにて収録放送された。無伴奏チェロのための《絃歌三章》はCD制作が進行中。

全日本合唱コンクール、全日本おかあさんコーラス大会、和歌山市児童生徒文化奨励賞審査員などを務める。日本音楽著作権協会会員。

神戸女学院大学音楽学部音楽学科教授、作曲理論部会主任。



# 「大澤壽人遺作

## コレクションについて

KC図書館・史料室

水野敬子

大澤コレクションについては『クラブファンタジーだより』No.33で生島美紀子先生が詳しく紹介されていますが、その後の整理状況などについてご報告いたします。

このコレクションは音楽学部で教鞭をとられた作曲家大澤壽人先生（1907〜53）の自筆譜を中心とするもので、岡田晴美先生のお力添えがあり、2006年8月にご子息大澤壽文氏から神戸女学院に寄贈されました。

大澤先生が亡くなられた後、作品はあまり演奏されなくなっていたようですが、近年再評価の動きがあり演奏会でも度々取り上げられ、CDや楽譜も出されるようになりました。そのため大澤コレクションから自筆譜の写しや写真などの資料を提供することが多くなっています。

このコレクションの整理は、音楽学部と図書館・史料室の共同事業として進められています。実際の整理作業には生島先生のご指導のもと音楽学部の卒業生・大学院生6名が中心となって携わっています。ボランティアとして会員の方々も多数ご奉仕くださっています。整理の第一段階として、自筆譜を利用し易くする

ために作品の詳細な目録を取り、同時に利用の多い作品から順番に楽譜をスキャナーで読み込みデジタルデータ化することを始めました。

2007年12月には、コレクションに含まれる自作品の詳細な目録と編曲作品のリストを『煌きの軌跡―大澤壽人作品資料目録』として刊行することができました。この目録は全国の関係団体に送付する予定です。刊行費用はクラブファンタジーに全額助成していただいております。

定です。第一段階の目録が完成しましたので、これからは学内外の演奏家の利用はもとより、教育・研究のための利用も広がっていくことと思っております。

このように、クラブファ

ンタジーの皆様にも全面的にお支え頂いて、大澤コレクションは運営されております。

「煌きの軌跡」は一部千円で販売しております。問い合わせ先：神戸女学院史料室 TEL 0798-5118503

### 大澤壽人先生の略歴

1906(07)年神戸に生まれる。関西学院中 学部を経て高等商業学部(現・関西学院大学商学部)在学中から作曲を始め、またピアノ演奏者としても活動。30年ポストン大学の教授に招かれて渡米。大学で作曲、音楽理論を学び、交響曲、ピアノ曲など発表し、彼の指揮でポストン交響楽団が演奏した他、ラジオ放送で自作品を発表。アメリカ各地で度々作品の発表演奏をした。

34年にパリに移り、第一級管弦楽団のパドルー交響楽団演奏により、欧

米にて日本最初の作曲家・指揮者としてデビューし、成功した。36年に帰国。帰国後新交響楽団(現N響)、大阪放送交響楽団の指揮者として自作発表など各種演奏会で活躍した。また、管弦楽曲、室内楽、独奏曲、独唱曲、交声曲、音楽劇、物語詩曲など広範の作品を制作、放送した。

神戸女学院には、39年から教鞭をとり、音楽理論と作曲を担当した。1953年10月28日急逝。(大澤壽人作品資料目録より)

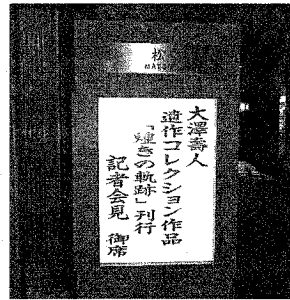
## 煌きの軌跡

— 大澤壽人作品資料目録 —  
刊行発表記者会見

神戸女学院とクラブファンタジーの共同主催で刊行発表の記者会見を、1月30日リーガロイヤルホテルで開催致しました。前図書館長濱下先生の司会で、朝日、日経、毎日、讀賣など主要各紙の記者と多数の評論家のご出席を頂き、こちらからは、松澤員子院長、大澤寿文氏(ご子息)、音楽評論家の片山杜秀氏、岡田晴美先生、若本明志先生、生島美紀子先生が、説明を致しました。松澤院長のこの楽譜奇贈に対する感謝とこれからの研究に役立つことを祈ります。というお言葉の後、若本先生からは、今後音楽学部の定期演奏会で2、3年毎に演奏していきたいとのことでした。また、大澤寿文氏から、「父は神

戸女学院がとて好きてした。この資料集刊行は、感無量です。」とお言葉を頂きました。片山氏から大澤先生について詳しく説明がありました。「先生は、5本の指に入る日本の近代作曲家で、アメリカやパリで高く認められていました。没後忘れられていた期間がありますが、これは、日本のクラシック音楽の楽譜出版の環境が悪いのに加えて、当時の日本が遅れていて、先生の作品のすばらしさが評価できなかったことが原因です。これから数年の間にこの空白が埋められることを期待しています。」と締めくくられました。直接授業を受けられた岡田先生からは、先生は5分間の楽しい雑談の後さつと授業

が始まったことや、また大変几帳面な方でいらしたることなど、たくさんのお話しをして下さいました。生島先生からその膨大な楽譜・資料整理の状況報告の後、出席者からの質問をお受けしまし



た。作品の特徴、宝塚交響楽団とのこと、楽譜の貸し出しや楽譜出版の予定、アメリカ時代のことや帰国後のこと、現時点での演奏予定など次々とご質問を頂き、みなさんの熱い関心を感じながら、会見を終了致しました。この奇贈された楽譜や資料が、いかにすばらしい宝物であるかということ、これを再認識すると共に、これが有意義に役立つ為の神戸女学院の責任の重大さを痛感致しました。



## 生島 美紀子(いくしま・みきこ)

神戸女学院大学音楽学部作曲専攻卒業。スタンフォード大学大学院博士前期課程修了(音楽楽)、Master of Arts取得。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程文化表現論専攻修了、博士号取得(2004年、文学)。

神戸女学院高等部、兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師、大阪大学大学院文学研究科美学研究室教室助手を経て、現在神戸女学院大学音楽学部非常勤講師。

著書「音楽のパーカッションを求めて—アルチュール・オネゲル《交響曲第3番 典礼風》創作」作曲・編曲作品、多数。

♥92期の皆様へ♥

今年もクラブファンタジー便りをお届けする頃となりました。  
皆様それぞれのお立場でご活躍のことと思います。  
もう一年クラス委員をさせて頂きます田中（枚田）淑子です。よろしくお願いします。

☆同封の書類

- クラブファンタジー便り
- クラブファンタジー主催公開レッスンのお知らせ
- 第13回クラス会 幹事からの報告書
- 92期 名簿
- クラス委員からのお便り

☆会費の現状お知らせ と 未納の方へのお願い

まず本部に送金して頂くクラブファンタジー会費については、すでに2005年に5年分一括で5000円を徴収しておりますので、今年も必要ございません。（来年徴収予定です。）  
また、クラブファンタジー92期クラス費については、2002年に数年分として3000円徴収済みですので、今年も徴収いたしません。  
ただし未納の方には、振込み用紙を入れておりますので、音楽学部卒業生の会であるという趣旨を是非ともご理解頂き速やかにお振込みをお願いします。

今後の住所変更等、その他何でもお気づきの点ございましたら、田中までご連絡下さい。  
以上よろしくお願いします。では、皆様お元気でお過ごし下さいませ。

2009年4月 田中淑子



## 第13回クラス会報告書

♪ 2008年10月25日(土) 13:00~16:00

♪ 『イグレック・テアトル』 阪急西宮北口

♪ 参加人数 12名

秋晴れの爽やかな日に12名の皆さんがお集まり下さり、懐かしく楽しい時間を過ごすことができました。今回は兵庫県立芸術文化センターの中のレストランを会場にしましたが、すばらしい建築とおいしいお料理で大いに盛り上がり、3時間はあっという間に過ぎました。まだまだ話は尽きなくて、時間の許される方たちで近くの喫茶店で2次会を楽しみました。

今回のクラス会では、懸案の『同窓会費とファンタジー学年費との一本化』を賛成多数で決めました。また、今後ますます多忙になられる皆さんが、気楽に幹事を引き受けて頂けるように、日時や会場の設定を今までのクラス会の記録からそのまま再利用されるのも一案ではと提案させて頂き、皆さんの賛同を得ました。ぜひ遠慮なくご活用下さい。

良い機会ですので学校の近況もご紹介させて頂きました。新しくできた美しいエミリー・ブラウン館の写真を、音楽部のご厚意でたくさんお借りすることができ、皆さんに見て頂きました。また前回ご紹介のあった大澤壽人先生の貴重な作品の整理の様子と、「クラブファンタジーのタペ」(11/5いずみホール)においてピアノ協奏曲が初演されることをご紹介いたしました。音楽部にとって大きな財産となる大事業、大勢の方々のご努力、ご奉仕に感謝しつつ完成が楽しみに待たれます。

最後になりましたが、いたらないお世話で申し訳なく思っておりましたが、皆様のご理解、ご協力でなごやかに終えることができました。ありがとうございました。

次回クラス会は稲田裕実さんと中嶋恵子さんが引き受けて下さいました。

どうぞよろしくお願い致します。

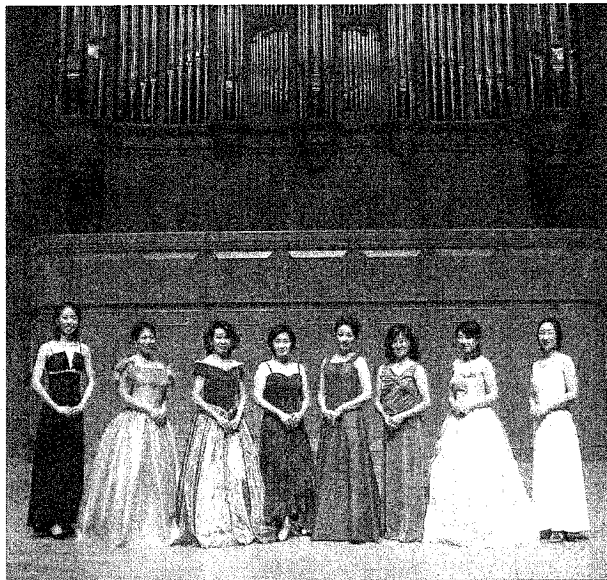
# クラブファンタジーの夕べ

2007年11月12日(月) 於：いづみホール

2007年11月12日 いづみホールにて「クラブファンタジーの夕べ」を、神戸女学院教育振興会と(社)神戸女学院教育文化振興めぐみ会の後援を頂き開催いたしました。

出演者の皆様には、本当にすばらしい演奏をご披露下さり感謝致しております。これからもこの演奏会を、全会員の研究と発表の場として皆様方と共に盛り上げていくことが出来ますように、益々のご支援ご協力をお願いいたします。

尚、収益金の一部を神戸女学院教育振興会に寄付させて頂きました。



J.K.F. フィッシャー 組曲「ウラニア」

チェンバロ：林 美枝

F. クーブラン クラヴサン曲集 神秘的なバリケード

F. ショパン ポロネーズ 第7番 変イ長調 作品61

「幻想ポロネーズ」

ピアノ：細田 紗希

G. ドニゼッティ シブシーの女

猪本 隆 愛

G. プッチーニ 「マノン・レスコー」より

捨てられて、ひとり寂しく

ソプラノ：鈴木さやか

ピアノ：松川 峰子

W. モーツァルト ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲

ト長調 K. 423

ヴァイオリン：有澤 智美

ヴィオラ：道幸 明美

M. インファンテ アンダルシア舞曲

第1ピアノ：熊谷 啓子

第2ピアノ：添田 ゆみ

ハンナ・ギューリック  
スエヒロ賞  
M125 森 理菜 (P)  
ハンナ・ギューリック  
スエヒロ記念賞(大学院)  
M123 三浦 夏実 (P)

## 2008年度 クラブファンタジーの夕べのお知らせ

11月5日(水) 午後7時 いづみホール

出演者

M99 西 順子 (Vo)	M123 田中 裕絵 (Fl)
M101 中村 美生子 (P)	M125 増永 智子 (P)
M115 板谷 真衣子 (Vn)	M125 松川 峰子 (P)

08年度音楽学部教職員

研究科部長 西内 明美 教授	音楽学部長 澤内 崇 教授	学長 佐々由佳里 准教授	学生主事 辻井 淳 准教授	教授 石黒 晶 (ChoCom) 中村 健 (Com) 西村 明美 (Vo) 齊藤 言子 (ComVo) 澤内 徹 (ComVo) 島崎 修二 (舞踊) 田中 智美 (音楽学) 津上 明 (舞踊) 山上 明美 (舞踊) 山崎 由佳里 (舞踊) 佐々由佳里 (舞踊) 辻井 淳 (舞踊) 岡田 直子 (舞踊) 村越 直子 (舞踊)	客員教授 (新任) ボリス・ベクテレン (P)	専任講師 オニモンキニー (舞踊)	非常勤講師 榎田 雅祥 (FI) 小林 仁 (FI)	西田 直孝 (FI) 若本 明志 (Vo) 伊東 信宏 (音楽表現総合研究)	上泉 渉 (舞踊) ジゼル・ベリオンテ (P)	豊田 千晶 (舞台表現法)	伊藤 睦 (舞台表現法)	西堀 智恵 (07・6/1付)	事務職員 西堀 睦	派遣職員 伊藤 睦
-------------------	------------------	-----------------	------------------	--	----------------------------	----------------------	----------------------------------	--	----------------------------	---------------	--------------	-----------------	--------------	--------------

教授 (退任) ボリス・ベクテレン (P)	西田 直孝 (FI)	若本 明志 (Vo)	非常勤講師 有吉真知子 (舞台表現法)	蔵田 裕行 (歌曲研究)	長野 順子 (副論文制作)	岡田 暁生 (副論文制作)	萩原 寛明 (ドイツ歌曲唱法)	事務職員 樋口 徹
--------------------------	------------	------------	------------------------	--------------	---------------	---------------	-----------------	--------------

クラブファンタジー 後援について

クラブファンタジーでは、演奏会をされる方の後援をしております。ここに昨年度の後援状況をお知らせ致します。今後も演奏会の後援を希望される方は、後援依頼書を左記までご請求下さい。

M101 川上 潤子

2007年度 後援演奏会

- 音の展覧会2 4月27日  
～若き音楽家たち7組によるアンサンブルコンサート～  
稲井 茜 (123P) 小林 由佳 (123P) 河野 友美 (123P)  
石井 麻貴 (123P) 田中 聖子 (123P) 井上真理子 (123P)  
河本依津湖 (123P) 源 雅代 (123Vo) 南 香代子 (123Vo)  
増田みのり (123FI)
- 岩田朋子ピアノリサイタル (100P) (研究生) 5月3日  
～リストと彼の愛した作曲家達 Vol. 4 リストとパッハ～
- 虹の上コンサート  
伊藤 絢子 (121P) 浅野 令子 (121P) (院5)  
畑中 泉 (121P) (院5)
- 田中紀子・岩田朋子ジョイントリサイタル 5月20日  
岩田 朋子 (100P) (研究生) 田中 紀子 (104Vo)
- 太田郁子ソプラノリサイタル (106Vo) (研究生) 5月20日
- Lumière 21 Vol. 7 6月7日  
松川 峰子 (120P) (院4) 服部 愛 (120P) (院4)  
和田沙矢香 (121P) (院5) 岡本 寿美 (116Vo) (117専)  
小久見佳代 (115FI)
- 細田紗希ピアノリサイタル (119P) 6月22日
- カメラータ・フィデアコンサート 7月7日  
長谷川ゆり (110Vo) (111専)
- ラ・スフェラ・ムジカール 7月11日  
～イギリスバロックの世界～  
林 美枝 (113Cem)
- 室内楽の花束 7月14日  
～南 祐子とワルシャワ・フィル コンサートマスターたち～  
南 裕子 (86P)
- ルトレエフル チャリティーコンサート Vol. 8 7月25日  
内田 聡子 (67P) 西田真由子 (117P) (119Vo)  
宗本 舞 (121FI) 川口由美子 (124P)  
中川 寛美 (124P) 高橋 沙代 (124P)  
荻野 育子 (106P) (124Vo) 澤 知美 (124FI)
- 赤澤佐知子ピアノリサイタル (118P) (院2) 9月8日
- クライス コスモスコンサート 9月21日  
～第15回記念コンサート～  
小池 泉 (105P) 塚本 紀子 (108P)  
山岸 千明 (108P) (109専) 岩田 陽子 (110P)  
濱田真理子 (110P) 岡田 馨織 (114P)  
山崎 敦子 (116P) (117専) 蛭川 千佳 (119P) (院3)  
鴨門 千恵 (120P) 西崎 亜那 (120P) (院5)  
小窪 晶子 (120P) (院4) 畑中 泉 (121P) (院5)  
天野永里加 (122P)
- 赤澤佐知子ピアノリサイタル (118P) (院2) 9月24日
- 丸尾勝代 古希記念リサイタル (77Vo) 10月26日
- ピアノと歌で綴る秋の散歩道 10月28日  
横山佳代子 (104P)
- Muzuka Polska ～ピアノとお話～ 11月11日  
横山由紀子 (104P)
- 文屋充徳コントラバスリサイタル 11月13日  
林 紀子 (114P) (115専)
- 第1回 Die Freundinnen ジョイントコンサート 11月18日  
長谷川麻由子 (106P) 谷口 敦子 (106P)  
雑古亜由美 (106P) 荻野 育子 (106P) (124Vo)  
太田 郁子 (106Vo) (研究生) 竹家富紀子 (106Co) (研究生)  
星島佐吉子 (106Per)
- 中出悦子チェンバロリサイタル (105P) 11月23日
- 中村美生子ピアノリサイタル (101P) 12月1日
- Cello Organ Flute Joint Recital 12月5日  
国友 京子 (115FI) 吉田 仁美 (115P)
- 成尾亜矢子ピアノリサイタル (119P) 12月8日
- 大嶋恵里香&工藤真史 クリスマスジョイントリサイタル 12月18日  
大嶋恵里香 (111Vo) 工藤 真史 (111P)
- 平賀理絵ピアノリサイタル (122P) (院6) 12月24日
- 華の音色 ～神戸女学院音門下有志のつどい～ 1月14日  
高野麻里子 (108P) 鹿島有紀子 (110P) 上瀬戸真知子 (114P)  
松盛 由佳 (118P) 宇澤さやか (118P) 神崎 聖子 (122P)  
岡田 美保 (122P) 河本依津湖 (123P) 白坂 亜紀 (124P)  
西村 遥子 (124P) 増田みのり (123FI)
- 中野佳代子チェンバロリサイタル (117Cem) 1月19日
- 室内楽の愉しみ 2月2日  
～ドイツ、ワイマール、ゲーテ管弦四重奏団を迎えて～  
浦上真理子 (95P)
- Aura (そよ風) ジョイントコンサート 2月16日  
松田真理子 (91P) 升井 知子 (100P) 菅 さゆり (100P)  
氏田 敬子 (101P) (研究生)
- Concerto Vocale BIENNALE 3月16日  
森川 華世 (109Vo) (110専) 村松 織部 (111Vo) (112専)  
小林由佳里 (115Vo) (116専) 繁祐 貴子 (119Vo)  
西田真由子 (117P) (119Vo) 白井 絢子 (119Vo)
- Suonarte in Giappone ジョイントコンサート 3月24日  
有澤 弥生 (123P) 遠藤 真枝 (123P)
- ジョイントコンサート Den Blumenstrauß 3月29日  
王 由紀 (119Vo) (院3)
- Concerto Vocale BIENNALE 3月30日  
樺田真須子 (105Vo) 荻野 育子 (106P) (124Vo)  
山寺由利子 (114Vo) (115専) 池内明日香 (121Vo)  
増田奈津美 (121Vo) 清水 裕子 (122Vo)  
古川 晶子 (123Vo)

2007年度 クラブファンタジー主催公開レッスン

2007年6月23日(土) 講師：野平一郎先生 めぐみ会館

- |                             |               |              |
|-----------------------------|---------------|--------------|
| 1. ブラームス ヴァイオリンソナタ 第1番 第1楽章 | Vn 大本 絵理(111) | P 岡本 敏子(108) |
| 2. ラヴェル シェーラザード 1. アジア      | Vo 今元 郁子(106) | P 川原 道子(119) |
|                             | 2. 魔法の笛       |              |
|                             | 3. つれない人      |              |
| 3. シェーンベルク 組曲 Op. 25        |               | P 田中 靖子(103) |

2007年度のクラブファンタジー主催公開レッスンは、上記の通り野平一郎先生をお招きして開催いたしました。

作品、作曲家に対する先生の豊富な知識に圧倒されながらのあつという間の3時間で、受講された方々からも先生の熱心でかつ大変わかりやすいご指導に、感謝が寄せられました。卒業後なかなか勉強する機会もなく、久しぶりにレッスンを受けられた方からは、自分を見つめ直し、もう一度勉強を始めるよい機会になりましたという声もありました。

これからもこのクラブファンタジー主催の公開レッスン、公開講座が会員にとって良い勉強の場となりますようお願いしております。



2007年度  
音楽学部公開講座・公開レッスン

下記のとおり開催されました

1. ピアノ公開レッスン 6月18日  
「シューマンを中心に」  
伊藤 恵先生  
(東京芸術大学音楽学部准教授)
2. ピアノ公開レッスン 7月2日  
「ショパンを中心に」  
アンジェイ・ピクル先生  
(クラクフ音楽大学教授)
3. 管楽器公開レッスン 10月17日  
トーマス・インデアミュール先生  
(カールスルーエ音楽大学教授)
4. ピアノ公開レッスン 10月29日  
青柳 晋先生  
(東京芸術大学音楽学部准教授)
5. 声楽公開レッスン 12月13日  
マルチェッラ・レアール先生
6. ピアノ公開レッスン 1月28日  
ジュゼッペ・マリオッティ先生  
(徳島文理大学音楽学部長)

2008年度 クラブファンタジー主催公開レッスン

2008年6月7日(土) 午後1時~4時 めぐみ会館1階集会室

1. ブラームス 六つの小品 Op. 118 P 中川 寛美(124)
2. ショパン プレリュード Op. 28 No. 1, 16~24  
P 大澤 裕子(107)
3. チャイコフスキー ピアノ三重奏曲 イ短調 第1楽章  
P 中川よう子(89)  
Vn 板谷真以子(115)  
Vc 黒田 育世(115)

聴講料：1,000円

講師：ボリス・ベクテレフ(Boris Bekhterev)先生

問い合わせ先：M80 森本 宏美

音楽学部公開講座

公開レッスンのお知らせ

学院内で催される公開講座、公開レッスンをお知らせします。

登録ご希望の方は、卒業回数、住所氏名とご希望の連絡方法をお書きの上、左記宛、葉書でお申し込み下さい。

- ・ メールアドレス
- ・ ファックス番号
- ・ 郵送

M95 藤田 知子

尚、音楽学部のホームページに情報が掲載されていますのでご覧下さい

音楽学部ホームページ  
<http://www.kobe-c.ac.jp/musicdb/>

## クラブファンタジー理事会の一年

クラブファンタジー（以下略C.F.）理事会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご理解を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

〈2007年3月～2008年2月〉

（3月）

- ・クラブファンタジー賞授与式(15日 院長室)
- ・新卒業生に、C.F.入会のお知らせ、名簿、記念品を贈呈(15日 ソールチャペル)
- ・〈C.F.だより〉最終校正、発送準備
- ・新人演奏会のチケット販売に協力(200枚)
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者決定
- ・新理事決定
- ・会計監査

（4月）

- ・〈C.F.だより〉クラス委員を通じて全会員に発送
- ・原稿執筆の御礼と写真返却(C.F.会員は原稿料無料)
- ・会費未納者に督促状
- ・公開レッスンの準備
- ・メールアドレスの閉鎖

（5月）

- ・〈C.F.だより〉について反省
- ・理事の役割分担を決定
- ・公開レッスンの準備
- ・新一年生にC.F.の説明と入会案内(7日 音楽館、ミリアム館)

（6月）

- ・公開レッスン開催(23日 講師：野平一郎氏 めぐみ会館)
- ・〈C.F.の夕べ〉準備(チラシ、招待状について)

（7月）

- ・公開レッスンについて反省と来年度について検討
- ・〈C.F.の夕べ〉の準備(チラシ、招待状の校正)

（8月）

- ・〈C.F.の夕べ〉の準備(チラシ、招待状発準備 他)

（9月）

- ・〈C.F.の夕べ〉(チラシ、招待状の発送、プログラム校正 他)
- ・2008年度公開レッスンの案内と受講希望受付
- ・大澤壽人作品資料目録出版についての協力を決定

（10月）

- ・いずみホールと打ち合わせ

（11月）

- ・〈C.F.の夕べ〉開催(12月 いずみホール)  
著作権協会に申請、支払い  
出演者に記念写真、CDを送付
- ・2008年度C.F.の夕べの日程決定(11月5日)

（12月）

- ・〈C.F.の夕べ〉の反省
- ・〈C.F.だより〉主な記事 担当を決定
- ・2008年度C.F.の夕べ 出演者候補の検討

（1月）

- ・公開レッスン受講応募受付終了
- ・〈C.F.だより〉校正、発送の日程確認 その他
- ・クラス委員変更有無の問い合わせの葉書、校正と発送
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者の検討
- ・大澤壽人作品資料目録刊行発表記者会見(30日 リーガロイヤルホテル)神戸女学院と共同開催

（2月）

- ・〈C.F.だより〉原稿校正
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者選考
- ・〈C.F.新理事〉検討
- ・クラス委員総会の準備(日程など)
- ・クラブファンタジー賞の準備
- ・新卒業生への記念品、パンフレット準備
- ・〈C.F.の夕べ〉の収益金より、神戸女学院教育振興会に30万円を寄付
- ・公開レッスン受講者決定



2007年度 ハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞(大学院)及びクラブファンタジー賞授与式

春の新人演奏会

二〇〇七年度卒業演奏会(第一二五回)は、三月三日、四日、五日、神戸女学院講堂で行われました。

本年度卒業生から選ばれた方達による新人演奏会が四月二十四日(木)午後六時よりいずみホールで、例年どおりクラブファンタジー協賛で行われます。クラス

委員を通じて入場券を依頼しておりますので、皆様ご協力お願い致します。(入場料一〇〇〇円)  
また、大学院音楽研究科修了生から選ばれた方達による第七回修士課程修了披露演奏会が、四月三〇日(水)午後七時より兵庫県立芸術文化センター小ホールで行われます。(入場料一〇〇〇円)



クラブファンタジーコーラスは、お陰様で昨年二十五周年を迎えました。

桑田糸子先生ご指導のもと年代をこえ、親睦を深めながら練習に励んでおります。昨年は老人施設「ほほえみの園」にて歌う機会に恵まれ貴重な体験を致しました。今春四月四日には二十五周年記念の集い」を開催致します。賛美歌をはじめ美しく、懐かしい歌などをこれからも歌い続けていきたく思っております。皆様と一緒にハーモニーを楽しみませんか!?

指導・M76 桑田 糸子  
日時・第二・第四金曜日  
一〇時半〜十二時  
場所・甲東教会  
お問い合わせ・M80 黒川 慎子

音楽学部新人演奏会出演者 4月24日(木) いずみホール  
(P) 井上 香菜 吉原 玲奈  
金月 里紗 (Vn) 東 瑛子  
岸田 かおり 東 城彩香  
森 理菜 (Fl) 阪上 史子  
中須賀 真弓 (Vo) 松本 真奈  
大塚 麻由 長瀬 まどか  
辻 本 詩 穂

東京読売新人演奏会 5月3日(土) 東京文化会館大ホール  
(P) 森 理菜

関西新人演奏会 5月11日(日) いずみホール  
(P) 吉原 玲奈 (Vn) 東 城彩香

大学新卒推薦音楽会 4月20日(日) 西宮市民会館アミティホール  
(P) 岸田 かおり (Vo) 松本 真奈

ヤマハ管楽器新人演奏会 6月1日(日) ザ・フェニックスホール  
(Fl) 大津 麻美

大学院音楽研究科修了披露演奏会 4月30日(水)  
兵庫県立芸術文化センター小ホール  
(P) 三浦 夏実 (Fl) 田中 裕絵  
竹田 景子



クラブファンタジー  
コーラスへのお誘い

## 2007年度〈音楽学部 定期演奏会〉

2007年12月4日(火)兵庫県立芸術文化センター大ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

曲目：Z.コダーイ：アヴェ・マリア  
 信長貴富：無伴奏童声合唱のための  
 『かんかんかくれんぼ』より  
 『かんかんかくれんぼ』  
 石黒 晶：同声合唱のための  
 『紀伊のこどものうた遊び』より  
 『ねんねこうた』  
 松下 耕：信じる  
 大澤壽人：ヴァイオリン コンチェルティーン  
 M.ラヴェル：マ・メール・ロア  
 J.ブラームス：ネニエ(哀悼歌)  
 出演：神戸女学院大学音楽学部コーラス  
 神戸女学院大学音楽学部オーケストラ  
 ・ヴァイオリン：辻井淳 指揮：中村健／沼丸晴彦



## 舞踊専攻第二回公演

2007年12月5日(水)・6日(木)18:30 兵庫県立芸術文化センター中ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

第一部 RUN  
 第二部 Rêvez en décembre  
 第三部 Here we are!  
 構成・振付・演出 島崎 徹



会費納入について

毎年千円ずつの年会費を西暦年号末尾の「5」の年と「0」の年に五分をまとめて納入し、納入期間は五十年とする

二〇〇五年度納入の会費未納の方にはお知らせ致しますので、お振り込み下さいますようお願いいたします。

住所変更について

住所等変更があった場合は、めぐみ会とは別に、必ず左記までお届け下さい。(苗字変更の場合は、ふり仮名をお願いします)

M 94 末廣 孝子



2008年度 クラス委員

53	藤土	村居	ト	鈴シ	93	木井	村上	つみ
54	原山	居	幸	竹子	94	大田	上嶋	子江
55	山	村	智	子	95	田	嶋	子
56	山	本	静	子	96	近	林	子
57	伊	丹	房	子	97	辛	藤	子
62	飯	尾	泰	子	98	森	川	子
63	安	見	尚	子	99	升	山	子
64	深	田	素	子	100	久	井	子
65	福	舍	伸	子	101	三	保	子
66	梅	本	巳	子	102	岡	宅	子
67	松	浅	代	子	103	鹿	田	子
68	湯	竹	保	子	104	西	島	子
69	呉	田	ゆ	子	105	生	山	子
70	富	橋	き	子	106	森	木	子
71	高	島	子	子	107	藤	口	子
72	飯	田	文	子	108	吉	木	子
73	岡	真	明	子	109	濱	廣	子
74	玉	本	美	子	110	井	口	子
75	橋	藤	恵	子	111	中	上	子
76	遠	杉	美	子	112	福	村	子
77	二	嶋	光	子	113	福	西	子
78	小	羽	洋	子	114	定	村	子
79	口	木	喜	子	115	江	兼	子
80	船	島	代	子	116	小	本	子
81	分	谷	子	子	117	坂	林	子
82	紙	田	美	子	118	米	口	子
83	横	上	子	子	119	藤	崎	子
84	水	井	理	子	120	愛	田	子
85	高	藤	純	子	121	土	新	子
86	遠	原	和	子	122	有	井	子
87	杉	内	啓	子	123	信	澤	子
88	藪	中	眞	子	124	杉	貴	子
89	田		淑	子	125		原	子

本年度役員

会長

M 67 岡田 晴美

副会長

M 97 甲谷 京子

理事

M 80 森本 宏美 M 85 頭谷 三穂子

M 87 新庄 和代 M 94 末廣 孝子

M 95 藤田 知子 M 96 関 桂子

M 101 川上 潤子

監事

M 91 植田 あさ子 M 93 三木 啓子

編集後記

ファンタジーだよりをお届け致します。今回は昨年に続き、偉大な作曲家、大澤壽人先生の記事を大きくとりあげました。

昨日、会員及びそのお子様が、国内、国外でご活躍されているニュースを耳にし、神戸女学院で育かれた音楽の精神が脈々と受け継がれていることを実感しています。

今春も大きな可能性を秘めた卒業生が巣立っています。クラブファンタジー役員一同、彼女達を応援し、そして音楽学部の発展のために、今後も活動を続けていきたいと思っております。